



---

# FS Dashboard 機能 取扱説明書

---

第 6.1 版

当社に無断で本資料の掲載内容を転載することをご遠慮下さい。

©2013 FS Dashboard

# はじめに

この度は、FS Dashboard 機能（以下、ダッシュボード機能）をお買い上げいただき、誠に有難うございます。本書は、ダッシュボード機能の取扱い方法について説明しています。

ダッシュボード機能は、ウェブブラウザで、画面レイアウトを編集し、工場等のレイアウトに合わせた画面を作成、Flex Signal (\*1)にて、監視・管理している信号灯の点灯・点滅状態を表示することができる機能です。

(\*1) Flex Signal の詳細については、Flex Signal 取扱説明書を参照して下さい。



# 目次

1. 画面説明 .....	5
1-1. 用語 .....	5
(1) サイト IP アドレス .....	5
(2) ダッシュボード .....	5
(3) ダッシュボード No. ....	5
(4) 信号灯 No. ....	5
(5) 【モニターのサブメニュー】 .....	5
(6) 不正な文字 .....	5
1-2. ダッシュボード機能へのアクセス方法 .....	6
(1) ダッシュボードへのアクセス方法 .....	6
(2) 「Flex Signal」からダッシュボードへのアクセス方法 .....	6
(3) ダッシュボード編集ページへのアクセス方法 .....	7
1-3. ダッシュボード一覧 .....	8
1-4. レイアウト編集 .....	10
(1) メニュー .....	10
(2) レイアウト編集 .....	11
(3) レイアウト編集プレビュー .....	25
1-5. ダッシュボード .....	26
(1) ダッシュボード .....	26

# 1. 画面説明

## 1-1. 用語

ダッシュボード機能の用語です。以後、本説明書では用語を使用して説明しています。

### (1) サイト IP アドレス

「Flex Signal」がインストールされているパソコンの、IP アドレスです。

### (2) ダッシュボード

ダッシュボード機能にて、レイアウトを編集し作成した画面です。

### (3) ダッシュボード No.

本システムで管理しているダッシュボードの番号です。

### (4) 信号灯 No.

「Flex Signal」で、管理している信号灯の番号です。

### (5) 【モニターのサブメニュー】

「Flex Signal 取扱説明書」の「1-3.メニュー」の「モニター」のサブメニューのことです。

### (6) 不正な文字

\*;&"\$#@¥<> のいずれかを含む文字のことを指します。これらの文字は画面での文字入力において、使用することは出来ません。

## 1-2. ダッシュボード機能へのアクセス方法

### (1) ダッシュボードへのアクセス方法

ダッシュボードは以下のアドレスです。ウェブブラウザ（Internet Explorer 等）に下記アドレスを指定してアクセスします。

**http://サイト IP アドレス/FSDashboard/View/Dashboard[ダッシュボード No.].html**

※[ダッシュボード No.]には、アクセスしたいダッシュボードのダッシュボード No.を指定して下さい。

### (2) 「Flex Signal」からダッシュボードへのアクセス方法

「Flex Signal」の「MENU」－「共通」－「モニター」－「ダッシュボード」のサブメニューから選択したダッシュボードへ移動します。

※「MENU」については「FlexSignal 取扱説明書」の「1-3.メニュー」を参照して下さい。



※「ダッシュボード」の名称は、「1-3.ダッシュボード一覧」にて設定できます。

※「MENU」－「共通」－「モニター」－「ダッシュボード」のサブメニューには、「1-3.ダッシュボード一覧」のメニュー並び順を「無し」で、設定しているダッシュボードは表示されません。

### (3) ダッシュボード編集ページへのアクセス方法

ダッシュボード編集ページは以下のアドレスです。ウェブブラウザ（Internet Explorer 等）に下記アドレスを指定してアクセスします。アクセスが成功すると、「1-3.ダッシュボード一覧」が表示されます。

[http://\[サイト IP アドレス\]/FSDashboard/](http://[サイト IP アドレス]/FSDashboard/)

## 1-3. ダッシュボード一覧

ダッシュボードの設定の登録を行う画面です。

この画面では、ダッシュボードの名称等の設定の登録を行います。

No.	メニュー並び順	名称	メモ		
1	1 ▼	Dashboard1		クリア	レイアウト編集
2	2 ▼	Dashboard2		クリア	レイアウト編集
3	3 ▼	Dashboard3		クリア	レイアウト編集
4	4 ▼	Dashboard4		クリア	レイアウト編集
5	5 ▼	Dashboard5		クリア	レイアウト編集
6	無し ▼			クリア	レイアウト編集
7	無し ▼			クリア	レイアウト編集
8	無し ▼			クリア	レイアウト編集
9	無し ▼			クリア	レイアウト編集
10	無し ▼			クリア	レイアウト編集

HOME画面: 無し ▼

登録

「図1：ダッシュボード一覧」



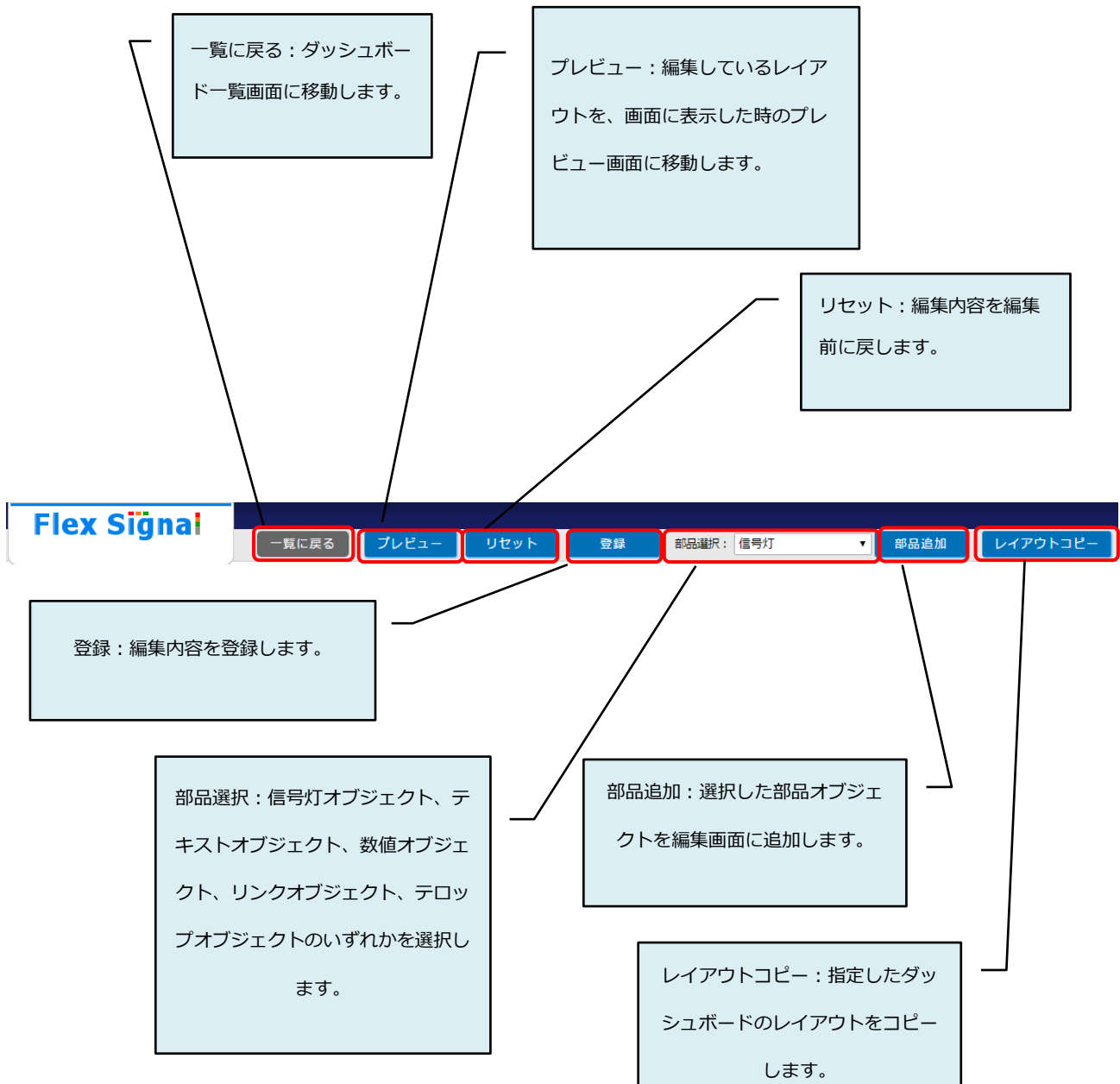
「表 1：ダッシュボード一覧説明」

No.	項目	説明
1	No.	ダッシュボード No.が表示されます。
2	メニュー並び順	「MENU」－「モニター」のサブメニューに表示する並び順を選択します。 ※「無し」を選択した場合、「MENU」－「モニター」のサブメニューには表示されません。
3	名称	ダッシュボードの名称を設定します。 ※「MENU」－「モニター」のサブメニューに、表示されます。
4	メモ	ダッシュボードの説明や特記事項があれば、設定します。
5	クリア	対象のダッシュボードの設定内容をクリアにします。
6	レイアウト編集	対象のダッシュボードの「1-4.レイアウト編集」に移動します。
7	HOME 画面	「Flex Signal」の「HOME 画面」として使用するダッシュボード No.を選択します。 ※「無し」を選択した場合、設定されません。
8	登録	対象のダッシュボードの設定内容を登録します。

## 1-4. レイアウト編集

### (1) メニュー

レイアウト編集上部には、編集メニューが表示されます。



## (2) レイアウト編集

ダッシュボードのレイアウト編集を行う画面です。

この画面では、背景画像の設定や、信号灯オブジェクトやテキストオブジェクト等の部品オブジェクトを配置するなどのレイアウト編集を行います。

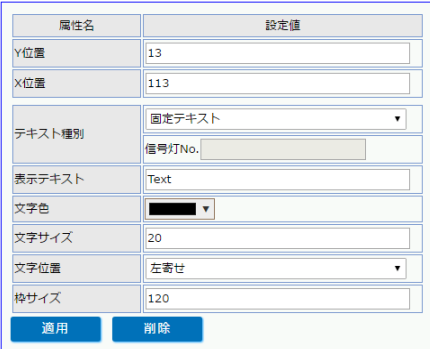
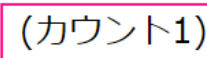
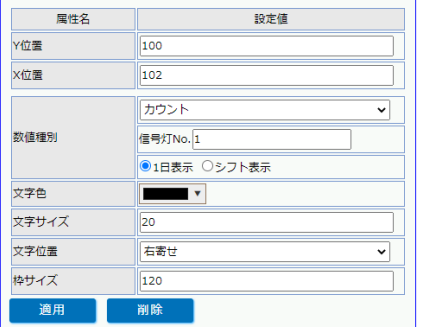
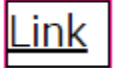
※部品オブジェクトは、ドラッグ操作で画面内に自由に配置することができます。



「図2：レイアウト編集」

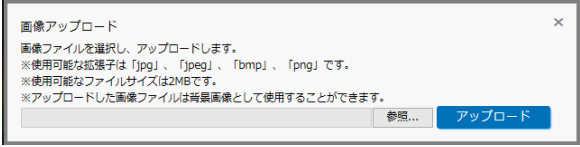
「表 2 : レイアウト編集説明」

No.	項目	説明
1		画面オブジェクト編集ウィンドウ 背景を選択した時に表示されるウィンドウです。ウィンドウについては、「表 3 : 画面オブジェクト編集ウィンドウ」を参照して下さい。
2		信号灯オブジェクト ダッシュボードに表示される信号灯を設定できます。選択した信号灯オブジェクトはピンクの枠に囲まれます。選択し、画面の好きな箇所に配置することができます。信号灯オブジェクトの1段目の数字は信号灯 No.です。
3		信号灯オブジェクト編集ウィンドウ 信号灯オブジェクトを選択した時に表示されるウィンドウです。ウィンドウについては、「表 4 : 信号灯オブジェクト編集ウィンドウ」を参照して下さい。
4		テキストオブジェクト ダッシュボードに表示されるテキストを設定できます。選択したテキストオブジェクトはピンクの枠に囲まれます。選択し、画面の好きな箇所に配置することができます。


<p>5</p>		<p>テキストオブジェクト編集 ウィンドウ</p>	<p>テキストオブジェクトを選択した時に表示されるウィンドウです。ウィンドウについては、「表 5: テキストオブジェクト編集ウィンドウ」を参照して下さい。</p>
<p>6</p>		<p>数値オブジェクト</p>	<p>ダッシュボードに表示される数値を設定できます。選択したテキストオブジェクトはピンクの枠に囲まれます。選択し、画面の好きな箇所に配置することができます。</p>
<p>7</p>		<p>数値オブジェクト編集ウィンドウ</p>	<p>数値オブジェクトを選択した時に表示されるウィンドウです。ウィンドウについては、「表 6: 数値オブジェクト編集ウィンドウ」を参照してください。</p>
<p>8</p>		<p>リンクオブジェクト</p>	<p>ダッシュボードに表示されるリンクを設定できます。選択したリンクオブジェクトはピンクの枠に囲まれます。選択し、画面の好きな箇所に配置することができます。</p>

<p>9</p>		<p>リンクオブジェクト編集ウィンドウ</p>	<p>リンクオブジェクトを選択した時に表示されるウィンドウです。ウィンドウについては、「表7:リンクオブジェクト編集ウィンドウ」を参照してください。</p>
<p>10</p>		<p>テロップオブジェクト</p>	<p>ダッシュボードに表示されるテロップを設定できます。選択したテロップオブジェクトはピンクの枠に囲われます。選択し、画面の好きな箇所に配置することができます。</p>
<p>11</p>		<p>テロップオブジェクト編集ウィンドウ</p>	<p>テロップオブジェクトを選択した時に表示されるウィンドウです。ウィンドウについては、「表8:テロップオブジェクト編集ウィンドウ」を参照してください。</p>
<p>12</p>		<p>グラフオブジェクト</p>	<p>ダッシュボードに表示されるグラフを設定できます。選択したグラフオブジェクトはピンクの枠に囲われます。選択し、画面の好きな箇所に配置することができます。</p>
<p>13</p>		<p>グラフオブジェクト編集ウィンドウ</p>	<p>グラフオブジェクトを選択した時に表示されるウィンドウです。ウィンドウについては、「表9:グラフオブジェクト編集ウィンドウ」を参照してください。</p>

「表 3 : 画面オブジェクト編集ウィンドウ」

項目	説明
	<p>画面サイズ</p> <p>ダッシュボードを表示する PC の画面サイズにあつものを選択します。</p> <p>SVGA(800×600) ・ XGA(1024×768)</p> <p>・ SXGA(1280×1024) ・ Full-HD(1920×1080)</p> <p>・ 4K(3840×2160) から選択します。</p> <p>※レイアウト編集画面に、設定した画面サイズの赤い枠が表示されます。</p>
	<p>背景画像</p> <p>ダッシュボードを表示する PC の画面サイズにあつ画像を選択します。</p> <p>※レイアウト編集画面では、設定した画面サイズの枠に収まる部分の背景画像が、表示されます。</p>
	<p>適用</p> <p>設定した画面サイズと背景画像が適用されます。</p> <p>※Enter キーを押しても、適用されます。</p>
	<p>画像アップロード</p> <p>画像アップロード設定がポップアップ表示されます。</p>
	<p>画像アップロード設定</p> <p>下記の画像アップロード設定がポップアップ表示されます。</p>  <p>「参照」からアップロードする画像を設定します。</p> <p>設定した後、「アップロード」を選択すると画像がアップロードされます。</p>

「表 4 : 信号灯オブジェクト編集ウィンドウ」

項目	説明	
	Y 位置	信号灯オブジェクトの Y 座標位置を設定します。
	X 位置	信号灯オブジェクトの X 座標位置を設定します。
	信号灯 No.	信号灯 No.を設定します。
	表示種別	表示時の種別を選択します。 ・ 信号灯 現在の信号灯の状態を表示します。 ・ ステータス 現在の構成色を表示します。
	信号灯段数	【表示種別：信号灯のみ】 信号灯オブジェクトの段数を選択します。
	信号灯色設定	【表示種別：信号灯のみ】 信号灯オブジェクトの色を段数毎に選択します。 赤・黄・緑・青・白から選択します。
	信号灯サイズ	信号灯オブジェクトのサイズを設定します。
	信号灯向き	【表示種別：信号灯のみ】 信号灯オブジェクトの向きを選択します。 縦向き・横向きから選択します。
	信号灯デザイン	【表示種別：信号灯のみ】 信号灯オブジェクトのデザインを選択します。 標準・立体・平面・円柱から選択します。
	適用	信号灯オブジェクトの設定が適用されます。 ※Enter キーを押しても、適用されます。
削除	信号灯オブジェクトが削除されます。	

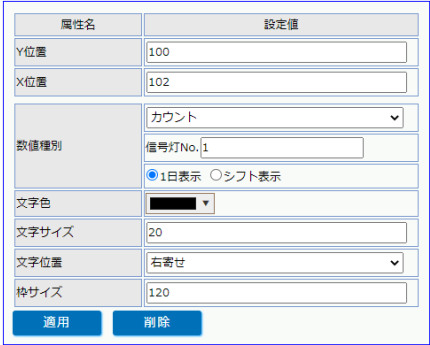


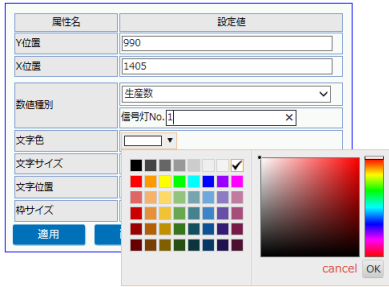
「表 5 : テキストオブジェクト編集ウィンドウ」

テキストオブジェクト編集ウィンドウ		
	Y 位置	テキストオブジェクトのY座標位置を設定します。
	X 位置	テキストオブジェクトのX座標位置を設定します。
	テキスト種別	<p>テキスト種別を選択します。固定テキスト・信号灯名・ライン名から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>固定テキスト：表示テキストで設定したテキストが表示されます。</li> <li>信号灯名：設定した信号灯 No.の信号灯名が表示されます。</li> <li>ライン名：設定した信号灯 No.のライン名が表示されます。</li> </ul>
	信号灯 No.	信号灯 No.を設定します。
	表示テキスト	表示されるテキストを設定します。テキスト種別が「固定テキスト」の場合、自由にテキストが設定できます。
	文字色	<p>テキストオブジェクトの色を選択します。</p>  <p>パレットから好きな色を設定できます。</p>
	文字サイズ	テキストオブジェクトの文字サイズを設定します。
	文字位置	<p>テキストオブジェクトの表示枠内の表示位置を選択します。</p> <p>左寄せ・中央寄せ・右寄せから選択します。</p>

	枠サイズ	テキストオブジェクトの表示枠のサイズを設定します。
	適用	テキストオブジェクトの設定が適用されます。 ※Enter キーを押しても、適用されます。
	削除	テキストオブジェクトを削除します。


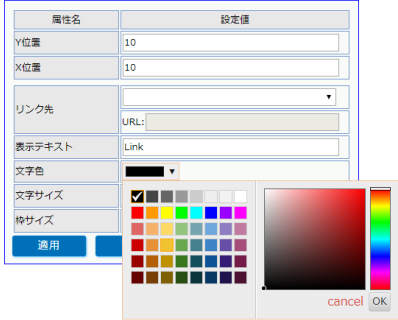
「表 6 : 数値オブジェクト編集ウィンドウ」

数値オブジェクト編集ウィンドウ		
	Y 位置	数値オブジェクトの Y 座標位置を設定します。
	X 位置	数値オブジェクトの X 座標位置を設定します。
	数値種別	<p>数値種別を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カウント : 設定した信号灯 No.のカウン트가表示されます。</li> <li>・ 目標生産数 : 設定した信号灯 No.の目標生産数が表示されます。</li> <li>・ 稼働率 : 設定した信号灯 No.の稼働率が表示されます。</li> <li>・ 生産達成率 : 設定した信号灯 No.の生産達成率が表示されます。</li> <li>・ 生産タクト時間 : 設定した信号灯 No.の生産タクト時間が表示されます。</li> <li>・ 稼働時間 : 設定した信号灯 No.の稼働時間が表示されます。</li> <li>・ 最長稼働時間 : 設定した信号灯 No.の最長稼働時間が表示されます。</li> <li>・ 異常時間 : 設定した信号灯 No.の異常時間が表示されます。</li> <li>・ 異常回数 : 設定した信号灯 No.の異常数が表示されます。</li> <li>・ 異常率 : 設定した信号灯 No.の異常率が表示されます。</li> <li>・ 最長異常時間 : 設定した信号灯 No.の最長異常時間が表示されます。</li> <li>・ 性能 : 設定した信号灯 No.の性能が表示されます。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設備総合効率：設定した信号灯 No.の設備総合効率が表示されます。</li> <li>・ 品質：設定した信号灯 No.の品質が表示されます。</li> <li>・ 良品数：設定した信号灯 No.の良品数が表示されます。</li> <li>・ 不良品数：設定した信号灯 No.の不良品数が表示されます。</li> <li>・ 生産可能数：設定した信号灯 No.の生産可能数が表示されます。</li> <li>・ 監視時間：設定した信号灯 No.の監視時間が表示されます。</li> <li>・ 差異：設定した信号灯 No.の差異が表示されます。</li> </ul> <p>※カウント機能を生産数として使用しない信号灯については、生産数に関わる情報（目標生産数、生産達成率、生産タクト、性能、設備総合効率、品質、良品数、不良品数、差異）は表示されません。</p> <p>※カウント機能が未使用の信号灯については、カウントは表示されません。</p>
信号灯 No.	信号灯 No.を設定します。	
表示	1 日表示またはシフト表示を選択します。	<p>※1 日表示またはシフト表示が可能な項目は、「生産数、稼働率、稼働時間、最長稼働時間、異常時間、異常回数、異常率、最長異常時間」のみとなります。</p>
文字色	数値オブジェクトの色を選択します。	

		パレットから好きな色を設定できます。
	文字サイズ	数値オブジェクトの文字サイズを設定します。
	文字位置	数値オブジェクトの表示枠内の表示位置を選択します。 左寄せ・中央寄せ・右寄せから選択します。
	枠サイズ	数値オブジェクトの表示枠のサイズを設定します。

「表 7 : リンクオブジェクト編集ウィンドウ」

リンクオブジェクト編集ウィンドウ		
	Y 位置	リンクオブジェクトの Y 座標位置を設定します。
	X 位置	リンクオブジェクトの X 座標位置を設定します。
	リンク先	リンク先を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>指定 URL : 設定した URL へ遷移します。</li> <li>各ダッシュボード名称 : 選択したダッシュボードのリンク先へ遷移します。</li> </ul>
	URL	URL を設定します。 ※リンク先に指定 URL を選択した場合のみ設定できます。
	表示テキスト	表示されるテキストを設定します。
	文字色	リンクオブジェクトの色を選択します。  パレットから好きな色を設定できます。
	文字サイズ	リンクオブジェクトの文字サイズを設定します。
	枠サイズ	リンクオブジェクトの表示枠のサイズを設定します。

「表 8 : テロップオブジェクト編集ウィンドウ」

テロップオブジェクト編集ウィンドウ		
	Y 位置	テロップオブジェクトの Y 座標位置を設定します。
	X 位置	テロップオブジェクトの X 座標位置を設定します。
	テロップ選択	表示するテロップを選択します。テロップ 1・テロップ 2・テロップ 3 から選択します。
	文字色.	テロップオブジェクトの色を選択します。  <p>パレットから好きな色を設定できます。</p>
	文字サイズ	テロップオブジェクトの文字サイズを設定します。
	枠サイズ	テロップオブジェクトの表示枠のサイズを設定します。
	表示速度	テロップの表示速度を設定します。 数字が小さいと早く、大きいと遅くテロップが流れます。

「表 9 : グラフオブジェクト編集ウィンドウ」

グラフオブジェクト編集ウィンドウ		
	Y 位置	グラフオブジェクトの Y 座標位置を設定します。
	X 位置	グラフオブジェクトの X 座標位置を設定します。
	信号灯 No.	信号灯 No.を設定します。
	FlexSignal モニター表示パターン	表示するグラフのパターンを選択します。 信号灯設定モニター表示項目からパターン 1、パターン 2、パターン 3 を選択できます。
	表示	1 日表示またはシフト表示を選択します。
	文字色.	テロップオブジェクトの色を選択します。  パレットから好きな色を設定できます。
	グラフサイズ	グラフオブジェクトのサイズを設定します。



レイアウト編集プレビュー

(3) レイアウト編集プレビュー

編集中のレイアウトの確認を行う画面です。

この画面では、編集中のレイアウト内容が、「1-5.ダッシュボード」でどのように表示されるかの確認を行います。



「図3：レイアウト編集プレビュー」

「表10：レイアウト編集プレビュー説明」

No.	項目	説明
1	Return	レイアウト編集に移動します。

## 1-5. ダッシュボード

### (1) ダッシュボード

作成したダッシュボードを表示する画面です。



「図4：ダッシュボード」

「表 11 : ダッシュボード説明」

No.	項目	説明
1	信号灯オブジェクト	<p>レイアウト編集で設定した信号灯 No.の信号灯の点灯/点滅が表示されます。点灯/点滅していない場合は白色で表示されます。</p> <p>信号灯オブジェクトを選択すると、設定した信号灯 No.の信号灯の稼動履歴モニターを表示します。※稼動履歴モニターについては「FlexSignal 取扱説明書」の「1-6.(3) 装置単体-稼動履歴モニター」を参照して下さい。</p>
2	テキストオブジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 固定テキスト:レイアウト編集で設定した表示テキストが表示されます。</li> <li>・ 信号灯名:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の信号灯名が表示されます。</li> <li>・ ライン名:レイアウト編集で設定した信号灯 No.のライン名が表示されます。</li> </ul> <p>テキスト種別に「信号灯名」か「ライン名」を選択した場合、テキストオブジェクトを選択すると、設定した信号灯 No.の信号灯の稼動履歴モニターを表示します。※稼動履歴モニターについては「FlexSignal 取扱説明書」の「1-6.(3) 装置単体-稼動履歴モニター」を参照して下さい。</p>
3	数値オブジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カウント:レイアウト編集で設定した信号灯 No.のカウントが表示されます。</li> <li>・ 目標生産数:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の目標生産数が表示されます。</li> <li>・ 稼動率:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の稼動率が表示されます。</li> <li>・ 生産達成率:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の生産達成率が表示されます。</li> <li>・ 生産タクト時間:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の生産タクト時間が表示されます。</li> <li>・ 稼動時間:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の稼動時間が表示されます。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 最長稼動時間:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の最長稼動時間が表示されます。</li><li>・ 異常時間:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の異常時間が表示されます。</li><li>・ 異常回数:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の異常数が表示されます。</li><li>・ 異常率:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の異常率が表示されます。</li><li>・ 最長異常時間:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の最長異常時間が表示されます。</li><li>・ 性能:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の性能が表示されます。</li><li>・ 設備総合効率:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の設備総合効率が表示されます。</li><li>・ 品質:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の品質が表示されます。</li><li>・ 良品数:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の良品数が表示されます。</li><li>・ 不良品数:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の不良品数が表示されます。</li><li>・ 生産可能数:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の生産可能数が表示されます。</li><li>・ 監視時間:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の監視時間が表示されます。</li><li>・ 差異:レイアウト編集で設定した信号灯 No.の差異が表示されます。</li></ul> <p>※カウント機能を生産数として使用しない信号灯については、生産数に関わる情報（目標生産数、生産達成率、生産タクト、性能、設備総合効率、品質、良品数、不良品数、差異）は表示されません。</p> <p>※カウント機能が未使用の信号灯については、カウントは表示されません。</p>
--	--	--

4	リンクオブジェクト	レイアウト編集で設定した表示テキストが表示されます。リンクオブジェクトを選択すると、リンク先に設定した URL または対象のダッシュボードを表示します。
5	テロップオブジェクト	レイアウト編集で設定したテロップが表示されます。
6	グラフオブジェクト	レイアウト編集で設定したグラフが表示されます。グラフデータが存在しない場合は「No data」と表示されます。



〒451-0014 愛知県名古屋市中村区則武2丁目16番地1

ホームページ: <http://www.tokai-soft.co.jp/>